

平成28年度東海・近畿ブロック農業大学校 学生研究及び意見発表会を開催

平成29年1月17日・18日に標記発表会を本校において開催しました。

発表会は、東海及び近畿地区の農業大学校9校が一堂に会し、各大学校の代表者が普段の学習の成果や考えを発表するもので、優秀な発表については2月13～15日に東京都で開催される全国大会に出場します。

発表は、2年生がプロジェクト学習において「自ら考え、自ら実践したこと、その成果とこれからの展開」を図表やグラフを用いて発表する「研究発表の部」と、1年生が「実践学習や我が家の農業経営、地域の農村環境、就農等について日頃の考えや思い」を発表する「意見発表の部」があり、さすがに各大学校において選抜した代表者の発表で甲乙付けがたい素晴らしい発表でした。

結果は下記のとおりで、ブロックを代表して全国大会に出場します。

【研究発表の部】

- 最優秀賞 兵庫県立農業大学校 前田 真佑
「結果枝誘引角度の違いがイチゴ「柵井ドーナツ」の品質、果実成熟に及ぼす影響」
- 優秀賞 滋賀県立農業大学校 藤田 樹
「立体スイカ増収技術の検討」
- 優秀賞 和歌山県農業大学校 鈴木 佑典
「加工用トマトを用いた6次産業化～高リコピン含量のトマトチップを目指して～」

【意見発表の部】

- 最優秀賞 大阪府立環境農林水産総合研究所農業大学校 真銅 慧
「地産地消からAsia Needsへ」
- 優秀賞 愛知県立農業大学校 真野 陽太
「バラ色の人生を求めて」



鳥獣害対策特別授業

農作物への鳥獣害は県内の農業生産現場でも深刻な課題となっています。このため農業大学校では、県庁の農業環境・鳥獣害対策室の協力の元、2年生と社会人過程研修生を対象に、1月24日の午後に「鳥獣害対策特別授業」を実施しました。

当日の朝は降雪で道路事情が悪い中、県外から2名の専門講師にお越しいただきました。

ワナの安全使用と野生鳥獣の生態について

～シカ・イニシシの効果的な捕獲方法～

株式会社 野生鳥獣対策連携センター
事業部長 加藤 栄里奈 氏

安全な電気柵の使い方（説明と実習）

タイガー株式会社 大阪支店
エリアマネージャー 米川 智志 氏

講堂での座学は、「勝つためにはまずは敵をよく知ることから!」。動画等で鳥獣の生態について説明をいただき、ワナの仕組み等もとてもわかりやすく教えていただきました。

その後の電気柵設置実習では、野外で3班に分かれて実際に電気柵設置を体験し、安全で効果的な設置方法について学びました。

電気柵では、十分に安全を確保したうえでのピリッと体験に奇声を上げて楽しむ一場面も・・・

講師の先生方、遠いところありがとうございました。



平成28年度1年生金剛山登山

平成29年1月26日（木）、絶好の日和の中、金剛山登山を行いました。この登山は、毎年この時期に1年生全員で実施する伝統行事です。

学生達は励まし合いながら、山頂を目指して歩き、無事に全員が登頂できました。山頂では、霧氷が美しく、青空とのコントラストが見事でした。思いっきり体を動かせたからか、帰りのバスで皆が笑顔だったのが、印象的でした。



休憩中も元気一杯



ライブカメラ前で記念撮影



霧氷と青空、そして皆の笑顔がまぶしい！